

松前町社会福祉協議会

社協だより

2025. 9 月号

No. 334

岡田っ子集まれ！みんなで遊ぼう！の様子



心配ごと相談所

よろず悩み事の総合窓口

相談料無料

心配ごと相談所では、プロの判断を仰ぎたい内容から、地域や家庭での困りごとの相談まで、幅広いご相談をお受けしております。

相談の内容は、決して漏れることはありません。安心して相談してください。

とくろ

松前町総合福祉センター

問い合わせ・相談予約先

電話089-985-3200

※相談員さんのやむを得ない事情で変更になる場合がありますので、お電話でお確かめください。



9月の相談員さん（敬称略）

※（民児員）・・・民生委員児童委員の略

木曜	時間	相談員	土曜	時間	相談員	日曜	時間	相談員
4日	9:00 ～ 15:00	岡田義満（税理士） 伊藤すみれ （元児童館長・元ハートなんでも相談員） 戒能教子（民児員）				7日	9:00 ～ 15:00	野垣康之（弁護士） 電話予約制 ※予約は9月5日17時で締め切らせていただきます。
11日	9:00 ～ 15:00	松田雅子（人権擁護委員） 三好清春 （民児員・元社会保険事務所長） 村上美恵子（民児員）	13日	9:00 ～ 15:00	本馬 泉（司法書士） 電話予約制 ※予約は9月12日12時で締め切らせていただきます。			
18日	9:00 ～ 15:00	村上朋子 （愛媛家庭教育支援ファシリテーター） 岡田徹（民児員） 垣内ゆかり（民児員）	20日	9:00 ～ 15:00	森本明宏（弁護士） 電話予約制 ※予約は9月19日12時で締め切らせていただきます。			
25日	9:00 ～ 15:00	松本一二美 （元松前町手をつなぐ育成会会長） 森本由記美（民児員） 横山広行（民児員）						
10/2	9:00 ～ 15:00	徳本直之（元民児員） 今津英敏 （元副検事・元調停委員） 高本裕子（民児員）				10/5	9:00 ～ 15:00	野垣康之（弁護士） 電話予約制 ※予約は10月3日17時で締め切らせていただきます。

※12:00～13:00 は昼休みです。

※最終相談受付時間は 14:30 となっております。

※町外の方はご利用できません。

※新型コロナウイルスの感染拡大等により、内容等が変更になる可能性があります。

弁護士・司法書士の相談は予約が必要です。

弁護士；第1日曜日、第3土曜日

司法書士；第2土曜日

司法書士・弁護士の相談は「30分刻みの予約制」です。
希望される方は事前に電話で予約してください。



児童館 から こんにちは！！

まだまだ暑い日が続きますが、児童館に遊びに来てね。



児童館の夏の風景



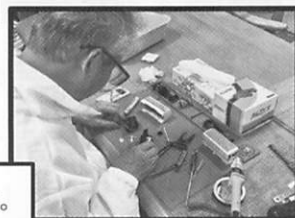
夏休み勉強会 2025



★イベントのお知らせ★

おもちゃ病院

日 時：9/28（日） 10:00～14:00
場 所：松前町児童館
内 容：壊れたおもちゃの治療（修理）
定 員：15組程度
受 付：9/9（火）10:00～ 9/26（金）15:00まで
※修理代は無料ですが、部品代は自己負担となります。
また、メーカーから取り寄せていただかないと修理できない場合もありますのでご了承ください。



※写真は前回4月の様子です。

移動児童館 の お知らせ

児童館が松前校区・北伊予校区に
でかけてみんなをまってるよ！

場 所	日 程	時 間
西公民館 (2階大会議室)	9/9（火）	15:00 }
	9/16（火）	
東公民館 (2階大会議室)	9/10（水）	16:45
	9/17（水）	

※水筒は各自ご用意ください。
※都合により、中止になる場合があります。

暑さは続いています。水分補給のため、
必ず水筒をもってきてくださいね。



みみい

松前町児童館

〒791-3133 伊予郡松前町昌農内456番地1

利用時間 8:30～17:00

休館日 毎週月曜日・祝日（こどもの日を除く）

電話・FAX 089-985-3388

★警報発令の場合、安全面を考慮し、

「閉館」とさせていただきます。

★乳幼児は保護者と一緒に来館ください。

★体調不良の方は来館をご遠慮ください。

寄付のお礼

7月分の寄付は下記の通りです。
本当に、ありがとうございました。

まごころ銀行

(預託金)

- いきいきサービス ふれあい
- 加納 清恵

- 金子 喜代子
- 匿名 2件

(物品)

- 菊池 涼子
- おてらおやつクラブ
- 金子 喜代子

様
様
様

まごころ募金箱

- 松前町総合福祉センター

- 地域食堂まさきっちゃん

収集ボランティアの協力者(ペットボトルキャップ)

7月分のペットボトルキャップの回収量は70kg、金額は350円でした。

- | | | | | | | | |
|----------------|---|--------------------|---|----------------------|---|----------|---|
| ● 佐々木 茂 | 様 | ● 富士 運 | 様 | ● 竹口 美代子 | 様 | ● 松浦 嘉子 | 様 |
| ● 高岡 俠丞 | 様 | ● 松崎 澄子 | 様 | ● 谷口 眞由美 | 様 | ● 中川 陽翔 | 様 |
| ● 金子 喜代子 | 様 | ● 池内 重男 | 様 | ● 中矢 スミ子 | 様 | ● 高森 稜喜 | 様 |
| ● 弓立 真子 | 様 | ● まさき村 | 様 | ● 愛媛 SBC | 様 | ● 小富士保育所 | 様 |
| ● いきいきサービスふれあい | 様 | ● 音訳ボランティアもみの木 | 様 | ● 松前ライオンズクラブ | 様 | | |
| ● 北黒田老人クラブ | 様 | ● ネットワーク松前 | 様 | ● 松前町シルバー人材センター | 様 | | |
| ● 旬ウエストコピー | 様 | ● 伊予鉄バス(株)松山斎院営業所 | 様 | ● (株)成武建設 松前営業所 | 様 | | |
| ● 松前町立岡田中学校 | 様 | ● 朗読ボランティアグループ SAY | 様 | ● 松山つばきライオンズクラブ | 様 | | |
| ● だんだんサロン宗意原 | 様 | ● ちびっこサロンいないないばあ | 様 | ● 松前グラウンド・ゴルフひまわりクラブ | 様 | | |

ペットボトルキャップ4kg(約2,000個)で、20円のポリオワクチン1回分になります。

★ペットボトルのキャップを集めるにあたって★

- ①飲料用のキャップのみが対象です。(醤油の蓋などは対象外です)
- ②キャップに付いているシールや値札ははがしてください。
- ③汚れたキャップは洗ってください。

ご協力よろしくお願いします。

フクシの魅力 発見フォーラム in 伊予高校!!



8月5日伊予高等学校にて「フクシの魅力発見フォーラム」を開催されました。MCは伊予高校出身でジャパハリネットの中岡りょういちさんとゆめさんで行い、伊予高校出身で聖カタリナ大学の小木曾真司先生による福祉の入門的なお話から始まり、実際に福祉の現場で働いている方々によるトークセッションを通して、生の現場の声や福祉の熱い思いを語っていただき参加者にとって有意義な時間となりました。

また、町内の障がい福祉事業所の協力により、ワークショップや製品展示、福祉機器(車いすなど)の体験コーナーも設けられ、来場者の皆さんが実際に「見て・触れて・感じる」ことのできる機会となりました。さらに、会場内を回ってスタンプを集めるスタンプラリーでは、防災特化型キッチンカーモテナス号の防災食として高齢者や小さいお子さんでも食べやすいように考案された「溶けにくい氷」をプレゼント!参加者の方々にも大変好評でした。

今回のフォーラムを通じて、福祉をより身近に感じ、「福祉のイメージが変わった」「つながりを大切にする」という声も寄せられました。福祉は特別なものではなく、誰もが関わり、支え合う地域づくりの一部です。これからも福祉の魅力を発信していきます。ご協力いただきました伊予高校、町内の障がい福祉事業所や福祉機器事業所の皆様、ご参加いただきました皆様ありがとうございました。



松前町
社会福祉法人
連絡会

地域食堂まさきっちゃんのお知らせ

地域食堂まさきっちゃんは、町内の社会福祉法人が協力して、「地域の誰もが来れる場所」を目指して実施している「地域の居場所づくり」事業のひとつです。子どもから高齢者まで、みんなで食事をしながら楽しい時間を過ごしてもらえよう地域食堂を目指して活動しています。今回の地域食堂は「おべんとう屋 HARE」に食事の提供をご協力いただきます。

日 時 2025 年 9 月 20 日 (土)

11:30~12:30

場 所 社会福祉法人みかん会
(松前町恵久美 804-1)

対 象 松前町にお住まいの方
※先着 80 名 (予約が必要です)

メニュー ハレオリジナル弁当
※アレルギー対応はしていません
※おひとり様 1 食限り
※テイクアウト (お持ち帰り) です

費 用 大人 200 円
子ども (高校生以下) 無料

申込期間 9/8 (月) ~ 9/12 (金) 8:30~17:00



※松前町社会福祉協議会 (089-985-3200) までご連絡ください。

※警報が出た場合等、特別な事情があった場合は、内容を変更する場合や中止する場合があります。

★松前町社会福祉法人連絡会は、町内の社会福祉法人 (エンゼル・鶴寿会・昌樹会・松前町福祉会・みかん会・寿楽会・松前町社会福祉協議会) が協力し、町民の福祉の向上を目指してさまざまな活動を行っています! これらの事業は、各社会福祉法人からの協力金や、赤い羽根の共同募金、並びにまごころ募金で行われています。

レインボーフロッグ夏休み宿題会

With
松前町社会福祉法人連絡会

8月7日(木)、ボランティアグループ「レインボーフロッグ」による夏休み宿題会が開催されました。参加した子どもたちはボランティアの方々と一緒にドリルや工作など、いろいろな宿題に取り組んでいました。一生懸命勉強をした後は、松前町社会福祉法人連絡会の地域食堂として、カレーライスとかき氷を食べて、みんなで楽しい時間を過ごしました。



カレーは NPO 子どもサポートほがらかさんが作ってくれました。
ほがらかさんについては
7 ページをご覧ください。

松前町小地域福祉活動計画推進委員会（岡田校区）

岡田っ子集まれ！ みんなであそぼう！パート5 開催報告

8月2日に西高柳集会所において、岡田校区の松前町小地域福祉活動計画推進委員さんの企画による「岡田っ子集まれ！みんなであそぼう！パート5」が開催されました。

集まったこどもたちは、紙飛行機を飛ばして誰が一番飛んだか競争したり、レクリエーション協会の浅木さんによるレクリエーションを楽しんだりしていました。そして、放課後児童クラブの水本さんによるシャボン玉遊びでたくさん遊んだ後は、推進委員さんが作ってくれたそうめんを何度もおかわりしていました。イベント当日は、ボランティアとして、伊予高校生と一緒に遊んでくれて、こどもたちも笑顔で大盛況となりました。



岡田校区の松前町小地域福祉活動計画推進委員会では上記のような「こどもたちの居場所づくり」になるイベントを開催していく予定です。地域活動を継続していくには、多くの協力者が必要になってきます。みんなで支え合うやさしいまちづくりの実現のために、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

※この活動は共同募金を財源にして事業を実施しています。



松前町小地域福祉活動計画推進委員会（松前校区）主催 命を守るトイレの話～災害に備える第一歩～ ～国籍関係なく、松前校区のみんなで繋がろう～パート2

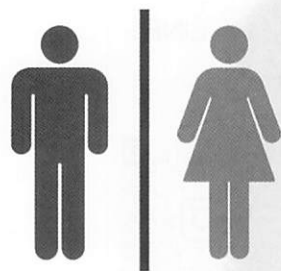
今回のイベントは、松前校区の松前町小地域福祉活動計画推進委員会から提案された災害時に強いまちづくりの実現のために企画されたものです。

地震や大雨などの災害が起きると、水道や下水が止まり、いつものようにトイレが使えなくなることがあります。

「なんとか我慢すれば…」と思っても、排泄を我慢することで脱水症状や感染症など、思わぬ健康被害につながることも。

実は、トイレの問題は命にかかわる大事な“防災”のひとつ。にもかかわらず、備えが後回しにされがちなテーマでもあります。

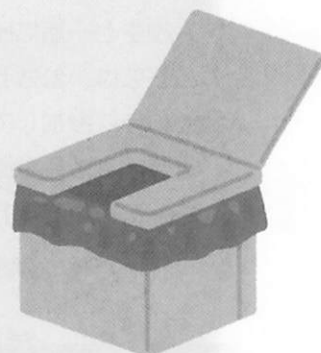
このイベントでは、段ボールトイレの作り方や家庭でできる備え、避難所の現状などをわかりやすくご紹介します。



日 時 2025 年 9 月 20 日（土）
10:00～12:00
場 所 松前町総合福祉センター 2 階集会室
(松前町筒井 710 番地 1)
対 象 松前校区にお住まいの方
※国籍は問いません
(幼児は保護者同伴)
先着 30 名

内 容 災害におけるトイレ問題について（講義）
ラップオンについて知ろう（体験）
段ボールトイレを作ってみよう（体験）

参 加 費 無料
申込期間 9/12（金）まで
申込方法 松前町社会福祉協議会（089-985-3200）まで連絡
または下記の QR コードでお申し込みください。



※警報が出た場合等、特別な事情があった場合は、内容を変更する場合や中止する場合があります。

地域福祉活動計画は、地域ごとに展開される地域福祉活動の推進を目指し、住民の皆様と松前町社会福祉協議会が中心となり、身近な生活課題の解消に向けた具体的な取り組みをまとめたものです。

地域を支えている人を紹介します VOL.8



地域ではさまざまな方々が、ボランティア、サロン、見守り活動など地域を支えています。今回はさまざまなボランティア活動をされている佐々木 知佳さんを紹介します。

「ボランティア」を始めたきっかけ

自身の子どもの登校渋りをきっかけに、息子が家庭以外でも安心して過ごせる場所を探していました。「生活の拠点である地域に我が子の居場所があって欲しい」「私も息抜きの方が欲しい」「息子と私が社会と繋がってられるように・・・」という思いから、ボランティア活動を始めようと考えました。

『NPO 子どもサポートほがらか』の活動

2023年4月に「NPO 子どもサポートほがらか」を設立しました。初年度は不登校や行き渋りのお子さんを対象に居場所づくりをしていましたが、なかなか軌道に乗りませんでした。

その為、まずは「ほがらか」の存在、活動、思いを知ってもらうために、2024年度からは、月に1回程度の地域食堂の開催や夏・冬休み宿題会、読み聞かせ会、遊び場や自習室の開放、地域の文化祭への参加や高校生と一緒にイベントを開催しました。

広報には、公式LINEやInstagram、ポスター等を活用し、毎回多くの方に参加してもらっています。

そういった活動の中で、「ほがらか」の活動を知ってもらい、同じような悩みを持たれた方々が支え合える仕組みができればと思っています。



佐々木 知佳さん



◀公式
LINE

インスタ
グラム▶



Instagram: @KODOMOSUPPORT_HOGARAKA

問い合わせやイベントなどの申し込みは上記からです。



松前町との連携

今年度は上記の活動に加えて、まさきふれあい学園・町民企画講座で「長期欠席への理解を深める学習会」を年4回開催します。また、本来の目的である不登校や行き渋りのお子さんや保護者の方が参加しやすいような「こじんまり」とした居場所づくりや個別の学習サポートもしていきたいと考えています。

今後の課題

活動をしていく中で、ボランティアとしておこなってみたいことが増えてきました。「ほがらか」の活動を続けていくには、学校や行政、専門機関、他の団体さんとの協力・連携が必要と感じています。

日々の地域食堂でも「ほがらか」のメンバーだけでなく伊予高校生など多くの方が、この活動に賛同してくれています。のびのびと子どもたちが育つ、のびのびと子育てができる、そんな当たり前の「やさしい松前町」を作っていくためにも、この活動が広がっていくことを願っています。



地域では佐々木さんのような方々が、色々な活動をしてくれており松前町は支えられています。
次回は、佐々木さんから紹介いただいた「地域を支えている人」を紹介します。

